

図 10：職場が震災によって倒産・廃業した割合

E. 営業を再開した時期

職場が営業停止したり、そのまま倒産・廃業に追いこまれたと回答した人は、震災による職場への影響があった人の64.0%にのぼった。営業再開時期をみると(図11)、その傾向は、震災時の職業では、大きくわけて商工自営業とその他の業種とにわけることができた。他の業種が震災後2週間で約半分が営業を再開しているのに対し、商工自営業はその倍の期間の震災後1ヶ月においてようやく半分が営業を再開していた。

震災後の職業変化でみると、震災が原因で仕事を転退職した人以外は、約1-2週間で営業を再開しているのに対し、震災が原因で仕事を転退職した人の職場は、震災後1ヶ月がすぎても約2割、震災後半年が経過しても約3割しか営業を再開していなかった。

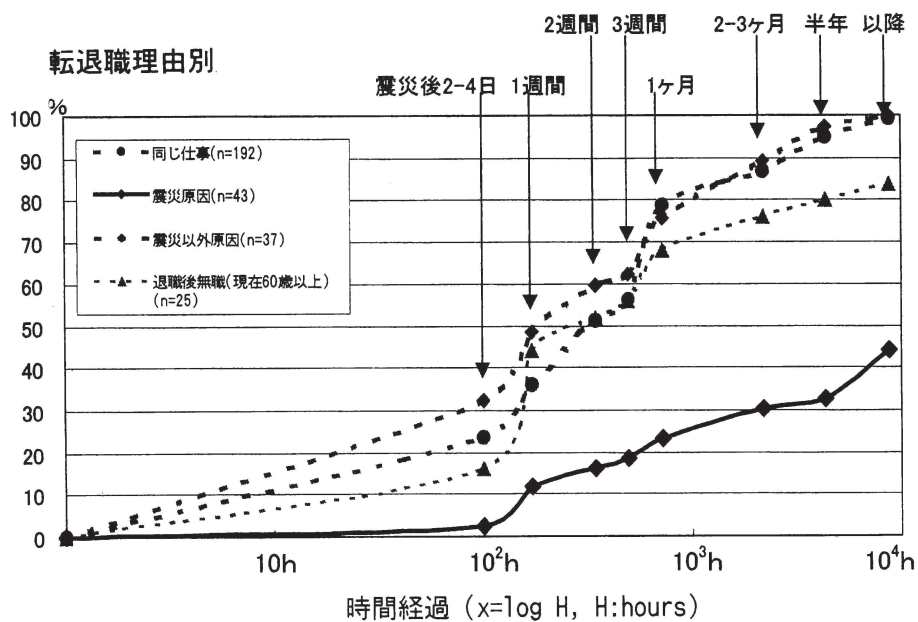
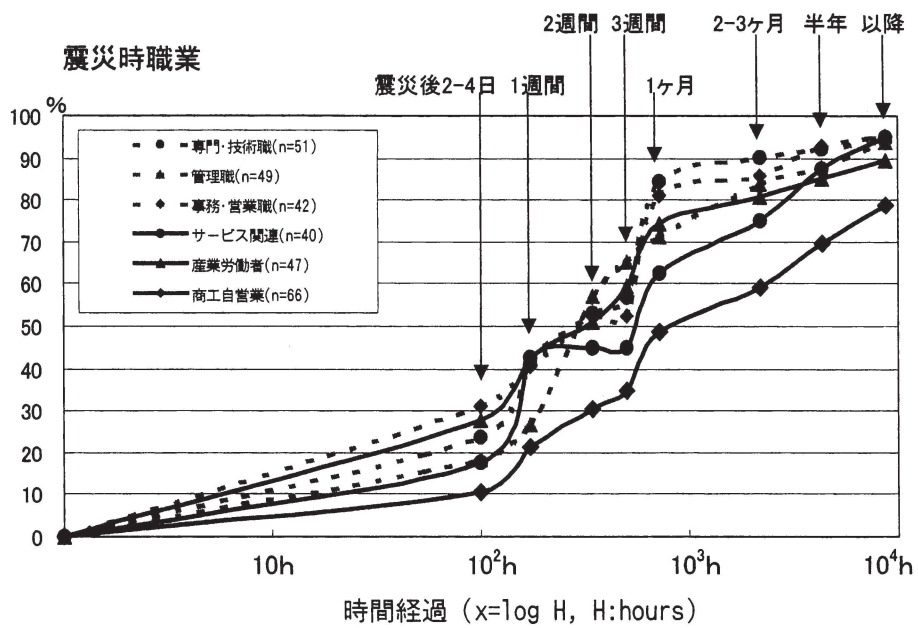


図 11：職場が営業を再開した時期